



みんなでジャンプかたのしいな♪

海陽幼稚園…愛あい体操教室(令和6年6月26日)



海陽町議会だより

6月定例会

発行 徳島県海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集特別委員会 E-mail gikai@kaiyo-town.jp



Vol. **73** (2024.8)

おもな内容

議員構成	2・3P
委員長報告	4・6P
議会のうごき	9P
町長行政報告	12P
一般質問	13～17P

構成が決まる

議会 会 構 成 決 ま る

就任あいさつ

議長

東 久博



この度、議員の皆様方のご推挙により、議長を拝命いたしました。誠に身に余る光栄とともに、その重責を痛感し、身の引き締まる思いでございます。

今日の地方自治を取り巻く環境は、大変厳しく、時代や状況に即した取り組みが不可欠となっており、議会の果たすべき役割は一層重要であると感じております。住民全体の奉仕者であることを厳粛に受けとめ、町民皆様の負託と信頼に応えるため、二元代表制の一翼を担う議会として、その職責を全うする所存でございます。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副議長

小山 慎



この度、副議長の要職に就かせていただくことになりました。責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いがいたします。

本町が、抱える諸問題も多くございますが、持続可能なまちづくりを実現していくために、課題の改善に向けて取り組む所存です。常に町民目線で、議長を補佐し、円滑な議会運営に努めてまいります。今後とも、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会運営委員会

- ◎ 見吉 政貴
- 戸田眞理子
- 西山 幹男
- 富田 寛
- 長江 範裕

◎委員長
○副委員長

議会広報編集特別委員会

- ◎ 小山 慎
- 木内 正和
- 戸田眞理子
- 原 ひろみ
- 富田 寛
- 長江 範裕

議会選出監査委員

- 佐川 富美

新しい議会

総務産業建設常任委員会

所管：総務課、行革政策課、税務出納課、建設防災課、観光交流課、産業振興課、上下水道課、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会に関する事項並びに他の常任委員会に属さない事項。



島崎 勝弘

高畠 武夫

戸田真理子

原 ひろみ

木内 正和

◎富田 寛

○佐川 富美

文教厚生常任委員会

所管：住民環境課、子どもあゆみ保健課、長寿福祉人権課、教育委員会及び海南病院に関する事項。



長岡秀一郎

小山 慎

東 久博

見吉 政貴

西山 幹男

◎長江 範裕

○叶岡 徹

議
会
構
成
決
ま
る

海陽町議会では総務産業建設、文教厚生との2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを活発に審議・調査しました。委員長報告から要旨を抜粋し、お知らせします。

総務産業建設常任委員会

委員長 富田 寛

6月10日開会。

開会後、森林環境譲与税を活用した鮎浦漁協新築事務所の巡視。その後、当委員会が所管する提出議案について、説明を受けた。

条例関係

○ 職員の特殊勤務手当に関する条例の改正

能登半島地震を受け、新たに災害応急作業等の手当を追加する。

委員の問 手当の単価基準、また、財源措置はあるのか。

答 単価は国の単価を準拠し、財源は特別交付税である。

○ 税条例の改正

○ 行政手続における特

承認関係

○ 徳島県市町村総合事務組合規約の変更について

滞納整理機構が行う共同処理の事務に森林環境税の徴収等を加える。

予算関係

○ 令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ3億63万円を追加し、総額を83億6763万円とする。

歳入予算

・デジタル田園都市国家構想交付金

〔1340万円〕

・自治体アプリ導入に係る国庫支出金。

・地域計画策定緊急対策事業補助金

〔317万円〕

・海南地区の地域計画策定に係る県支出金。

・財政調整基金繰入金

〔1億1000万円〕

・低所得者支援及び定額減税補足給付金事業と物価高騰生活応援商品券事業の財源で、国の交付決定後、財源振替を行う。

歳出予算

総務費

・電子計算費

〔2230万円〕

・住民基本台帳などのシステム統一化を図る改修委託料。

農業費

・集積加速化支援事業補助金

〔400万円〕

・農業用機械等共同利用促進事業補助金

〔150万円〕

いづれも、申請額が既決予算額を上回るため、増額する。

林業費

・とくしま樵木林業推進協議会負担金

〔60万円〕

観光費

・施設解体工事請負費

〔500万円〕

・鯖瀬駅前公衆トイレの解体。

公園費

・宍喰地区地域防災公園の工事詳細設計委託料

〔2500万円〕

消防費

・河川監視カメラ3カ所の設計委託料

〔330万円〕

・食料などの災害用備蓄品購入費

〔80万円〕

委員の意見

本町の樵木

林業は歴史があり、後世に伝えていくべきである。

委員の問 自治体アプリ導入の進捗状況は。

答 6月中に公募を行い、7月中に業者選定を行う。来年4月からの運用開始を進めている。

○ 令和6年度水道事業会計補正予算

国庫補助金減額に伴う財源補正。

要望書等

○ ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情
審議の結果、継続審査。



鮎浦漁協新築事務所巡視

その他主な事業は、左のページに特集しています。

生活支援のために 物価高騰生活応援 商品券事業

4807万円

電 気・ガス・食料品などの物価高騰に対し、生活を応援するため、町民1人当たり5000円分の商品券を配布します。
(使用期間：R6.9.1～R6.12.31)

住民の安心に備えて 避難所等災害用 備蓄品購入費

339万円

避 難所での生活環境改善のため、災害用ワントッチベッドや乳幼児食料、女性用品等を購入し、庁舎や避難所、防災倉庫へ配備します。

地震火災を防ごう！ 感震ブレーカー設置事業補助金

300万円

南 海トラフ地震等による火災を防ぐため、感震ブレーカーを設置する住民に補助を行います。

- ◆感震ブレーカー及び設置費用の2分の1補助。
- ◆事業費の上限4万円。(補助金の上限2万円)



感震ブレーカー (タイプ別)

迅速な災害対応のために

道路浸水センサ 設置事業

120万円

浸 水の危険性がある道路の状況をリアルタイムに把握するため、浸水検知センサを設置します。



道路浸水センサ位置図

文教厚生常任委員会

委員長 長江 範裕

6月11日開会。当委員会が所管する提出議案について、説明を受けた。

契約関係

○ スクールバス購入

○ 給食配送車購入

○ マイクロバス購入

○ いずれも老朽化に伴う車両購入契約の締結。

委員の問 指名願いが出ている業者が少ないが、これ以外の業者は出ているのか。

答 年度初めに指名願いが出ている業者は、4社である。

委員の問 4社の内1社が辞退している理由は。

答 見積もりを作成する時間がなかったため。

委員の問 バスの色は統一するの。

答 青色で統一する。

委員の問 マイクロバスの貸し出しについて、新たな規約を作成し、基準の中で貸し出しをしなければならぬのでは。

答 先進地の事例も参考にし、規約を改正する。

委員の意見 町民が使いやすいように、また審査の中で登録をして、安心安全を担保するように十分検討してもらいたい。

承認関係

○ 和解及び損害賠償の額を定めることについて

○ 塵芥車が、ごみ処理施設内で損害を与えたため、相手方に対して損害賠償を負担する。

委員の問

ごみの処理量が減ってきているのに、委託料が上がっているが、今後どうするのか。

答 ごみの量も考えながら検討していく。

予算関係

○ 令和6年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ3億63万円を追加し、総額を83億6763万円とする。

〔108万円〕

防災学習

のための絵本「シロの

ないた海」の増刷等。



防災教育用絵本「シロのないた海」

・レスキューセット・簡易トイレ等購入費

・幼稚園 [20万円]

・小学校 [159万円]

・中学校 [65万円]

・幼稚園 [23万円]

・宍喰中学校体育館修繕工事請負費 [65万円]

・第3の居場所の不動産鑑定委託料 [50万円]

・分館修繕費補助金 [100万円]

・宍喰図書館外壁工事請負費 [1200万円]

・学校給食費 [40万円]

各学期別に防災給食の日を設定し、防災学習を図るため。

委員の問 非常勤の医師が多く、人件費が増えていくと思うが、経営面はどうなのか。

答 人件費よりも収入が増える見込みである。

委員の問 院外処方でも、薬は最高で何日出せるのか。

答 医師の判断で処方期間を定めている。

○ 繰越明許費に係る繰越計算書の報告

委員の問 住民税均等割のみ課税世帯等に対する臨時特別給付金事業の未支給があるのはなぜか。

答 申請方式であり、手続き中のものもある。

委員の意見 予算を計上したときに、期間をよく考えておくべき。また、よほどの理由がない限り繰越をしないように。

○ 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算

マイナ保険証への移行のための費用307万円。

○ 令和6年度海南病院事業会計補正予算

新型コロナウイルス等感染症の入院対応のために、個室2床に陰圧装置の設置など。

委員の問 部活動外部指

導員の待遇は。また、会計年度任用職員としての雇用事例もあるがどうか。

答 週4日の指導で一日2時間、土日はいずれか一日3時間で試合遠征帯同を支払っている。今後、会計年度任用職員として雇用することも考えていく。

○ 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算

その他主な事業は、左のページに特集しています。

定額減税が始まりました！

低所得者支援及び 定額減税補足給付金事業

7017万円

令和6年度、新たに個人住民税均等割が非課税となる世帯及び、新たに個人住民税均等割のみ課税世帯となる世帯に対し、1世帯あたり10万円とその世帯の18歳以下の児童1人あたり5万円を給付します。

また、令和6年分の所得税及び令和6年度個人住民税について、定額減税しきれないと見込まれる場合、定額減税しきれない部分を給付します。

児童・生徒の安全に備えて

小中学校災害用備蓄品等購入費 447万円

今年に入り、四国周辺地区において震度4～5クラスの地震が発生している状況を受け、整備します。

◆小学校

防災頭巾 170個、防災ヘルメット 165個
簡易トイレ 2台×3校、備蓄用簡易食料品
発電機 3台、ワンタッチテント 2校分
ワイヤレスアンペアセット 1セット

◆中学校

防災ヘルメット 150個、段ボール防災間仕切り 15個
簡易トイレ 2台×2校、備蓄用簡易食料品



防災用折りたたみヘルメット
(イメージ写真)

経済的な負担軽減のための支援

がん患者の 医療用補整具 助成事業

60万円



医療用補整具(ウィッグ)
(イメージ写真)

がんに罹患された方が、よりよい療養生活となるように、外見の変貌を補完する補整具(ウィッグや胸部補整具)の購入費用の一部を助成します。

◆助成金額は、購入費用の2分の1で上限3万円。

帯状疱疹ワクチン 接種助成 事業 120万円

帯状疱疹の発症を抑制することで生活の質の向上を目的とし、帯状疱疹ワクチン任意予防接種費用の一部を助成します。

◆助成対象者：接種日において海陽町内に住民票を有する50歳以上の方。

◆助成金額：生ワクチンは1回4000円、不活化ワクチンは1回1万円（2回接種）。

※助成は、1人1度限り

第2回定例会

議案の審議

令和6年第2回定例会は、6月10日開会、町長より20件の議案・報告が提出され、審議の結果、原案どおり可決・同意し、6月14日閉会した。

条例関係

- ・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・税条例の一部を改正する条例
- ・家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

人事関係

- ・教育長の任命について (9ページ参照)
- ・農業委員会委員の任命について (9ページ参照)

契約関係

- ・スクールバス購入契約について
契約方法 指名競争入札
契約金額 873万円
- ・谷崎自動車整備工場
契約相手 谷崎自動車整備工場
納期 議決の翌日(令和7年3月31日)
- ・マイクロボス購入契約について
契約方法 指名競争入札
契約金額 901万円
- ・谷崎自動車整備工場
契約相手 谷崎自動車整備工場
納期 議決の翌日(令和7年3月31日)
- ・消防ポンプ自動車(CD-I型水槽付)購入契約について
契約方法 指名競争入札
契約金額 2846万円
- ・株式会社 藤島
納期 議決の翌日(令和7年3月31日)
- ・奥谷トンネル修繕工事に係る相互関連工事変更委託契約について
変更前 令和5年8月5日から令和6年7月31日まで
変更後 令和5年8月5日から令和6年10月31日まで
契約相手 牟岐町

承認関係

- ・徳島県市町村総合事務組合規約の変更について
- ・和解及び損害賠償の額を定めることについて

予算関係

- ・令和6年度一般会計補正予算(第2号)
 - ・令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - ・令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - ・令和6年度水道事業会計補正予算(第1号)
 - ・令和6年度海南病院事業会計補正予算(第1号)
- (収入予算組替)
465万円↑

注釈↑増額
↓減額

報告関係

- ・繰越明許費に係る繰越計算書の報告について
- ・建設改良費繰越に係る繰越計算書の報告について

第2回臨時会

議案の審議

第2回臨時会は、5月15日開会、次の議案等が提出され、審議の結果、原案どおり可決・承認し、同日閉会した。

承認関係

専決処分の承認(予算)

- ・令和5年度一般会計補正予算(第7号) 1億9170万円↓
- ・令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 220万円↓
- ・事業勘定 6101万円↓ 施設勘定 554万円↓
- ・令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号) 554万円↓
- ・令和5年度介護保険特別会計補正予算(第5号) 3810万円↓
- ・令和5年度鉄道経営安定基金特別補正予算(第2号) 290万円↓

注釈↑増額
↓減額

条例関係

- ・過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
- ・国民健康保険税条例の一部を改正する条例

予算関係

- ・保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 (債務負担行為)
- ・令和6年度一般会計補正予算(第1号)

人事関係

- ・新しい議会構成について (2・3ページ参照)
- ・議会選出監査委員の選任について (2ページ参照)

6月補正予算後の歳入歳出予算

歳入	6月補正	補正後	構成比率
町税	0	5億8,416万7千円	7.0
地方譲与税	0	1億6,040万円	1.9
利子割交付金	0	30万円	0.0
配当割交付金	0	510万円	0.1
株式等譲渡所得割交付金	0	590万円	0.1
法人事業税交付金	0	1,320万円	0.1
地方消費税交付金	0	1億5,640万円	1.9
環境性能割交付金	0	520万円	0.1
地方特例交付金	0	5,160万円	0.6
地方交付税	0	37億5,248万7千円	44.8
交通安全対策特別交付金	0	40万円	0.0
分担金・負担金	0	2,361万9千円	0.3
使用料・手数料	0	8,048万9千円	1.0
国庫支出金	6,075万3千円	4億8,608万8千円	5.8
県支出金	954万4千円	4億6,485万1千円	5.5
財産収入	0	4,504万4千円	0.5
寄附金	0	8,070万円	1.0
繰入金	1億1,740万9千円	10億9,468万2千円	13.1
繰越金	4,402万7千円	1億9,402万7千円	2.3
諸収入	2,270万円	6,917万9千円	0.8
町債	4,620万円	10億9,380万円	13.1
合計	3億63万3千円	83億6,763万3千円	100.0

歳出	6月補正	補正後	構成比率
議会費	0	7,056万3千円	0.8
総務費	1,148万2千円	11億4,797万7千円	13.2
民生費	5,928万8千円	19億2,023万7千円	23.0
衛生費	2,588万6千円	8億3,317万7千円	9.6
農林水産業費	2,517万7千円	4億9,343万5千円	5.9
商工費	6,440万1千円	3億5,910万円	4.3
土木費	6,972万6千円	8億7,777万4千円	10.5
消防費	1,477万4千円	10億9,753万3千円	13.1
教育費	3,155万6千円	8億4,461万1千円	10.1
災害復旧費	0	2,395万円	0.3
公債費	0	7億1,974万4千円	8.6
諸支出金	△165万7千円	4,255万円	0.5
予備費	0	1,002万2千円	0.1
合計	3億63万3千円	83億6,763万3千円	100.0

農業委員会委員の任命

第2回定例会で審議の結果、全会一致で同意しました。

前原寛二	平岡伸弘	中島 実
西岡利信	長谷 栄	山上勝弘
小山浩徳	濱崎禎文	歌 泰一
橋本 朗	岡江恵美	川端注連憲
丸岡稔明	満尾美香	(順不同・敬称略)

※任期は令和6年7月20日から3年間

教育長の任命



み うら りょう
三 浦 良 教育長

第2回定例会で全会一致で同意しました。
※任期は令和6年6月21日から3年間

徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道 中央要望 (令和6年5月8日)



自由民主党本部への要望

令和6年度 町村議会議長・副議長研修会 東京国際フォーラム (令和6年5月21日)



研修を受講する議長・副議長

30日 海陽町戦没者追悼式

14日 議会広報編集特別委員会

13日 第2回定例会(2日目)

11日 文教厚生常任委員会

10日 第2回定例会(1日目)

3日 議会運営委員会

3日 議会全員協議会

3日 総務産業建設常任委員会

3日 議会運営委員会

6月

26日 海陽町関西ふるさと会閉会式(大阪)

21日 令和6年度 町村議会議長・副議長研修会(東京)

15日 第2回臨時会

8日 徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道の早期整備に向けた中央要望(東京)

5月

7日 議会運営委員会

7日 議会全員協議会

25日 海陽郡町村議会議長会第1回定例総会(牟岐町)

4月

議会のしゅんぎ

4月1日から
6月30日まで

議案審議

令和6年度
一般会計補正予算

Q1 イベント運営

業務委託料
〔250万円〕

長江議員

体験型の観光
ということ、
採択されればい
つ頃の予定か。また内容は、

戎谷観光交流課長

採択になれば、12月から1
月にかけて実施予定。内容は、
町内観光箇所を巡るミステ
リア的なシナリオにより体験
型観光ツアーである。

Q2 子育てのための

施設等利用給付事業
〔14万円〕

佐川議員

どういう内容の事業なのか。

森崎教育次長

住所地以外の保育所に入所の児童が利用する預
かり保育事業について、本来、無償となる部分に
対して給付を行う事業である。

Q3 手数料

〔20万円〕



小山議員

鯖瀬のサルの檻に付いている遠
隔監視システムを移設するという
ことだが、その理由と実績は。ま
た、あと町内何箇所設置しているのか。

乃一産業振興課長

穴喰にたくさん来ていることから移設する。大
型の捕獲檻として、現在、穴喰に1基、鯖瀬に1
基、浅川に1基で捕獲実績はない。

Q4 町婦人団体

運営助成金
〔40万円〕

戸田議員

当初予算
で減額し、今
回、増額となっ
ているが、その理由は。また、
ほかの団体で減額はあったの
か。

池田地域つながり課長

令和5年度の決算見込み
を十分把握できていなかったことにより、当初予算で減
額した助成金を今回、増額す
る。また、減額をしている他
の団体はない。

Q5.

部活動外部指導員謝金
〔93万円〕



富田議員

この指導員は、何部を担当するの。

森崎教育次長
海陽中学校サッカー部の指導員である。

Q6.

消耗品費

小学校 〔157万円〕
中学校 〔131万円〕



高島議員

防災ヘルメットの購入数は何個か。また、頭の大きさも違うが、どのような購入の仕方をするの。予算は今年度限りか。

森崎教育次長

小学校に100個、中学校に150個を購入する。また子ども用と大人用を購入し対応していく。予算については、今年度限りである。

Q7.

備品購入費
〔159万円〕



原議員

小学校の発電機を購入するということだが、どの学校で、どのように使うの。

森崎教育次長

3小学校に1基ずつ購入し、防災用品として使用する。

議会の役割

海陽町をより豊かにそして住みやすい町とするため、全ての町民が集まって相談することは難しいため、皆さんの中から「町議会議員」という代表者を選んで代わりに話し合っています。

町長は、政策を実現するため、予算の編成や条例の制定などを議案として作成し議会に提出します。議会はその内容を慎重に審議し、その処理を決定します。町長は議会の決定に基づき事業を進めます。

このことから議会は「議決機関」、町長は「執行機関」と呼ばれ、両者の権限及び役割は明確に区分され、互いに協力しながらより良い町政運営に努めています。



本会議場

「事前復興ガイドライン全国一位」

町長 三浦 茂貴

去る5月25日の日経新聞全国版の一面に、海陽町の事前復興計画の取り組みが掲載され、国のガイドラインの進捗状況が全国平均26・1点なのに對し、海陽町は100点満点で、全国の先進地であると写真入りで掲載された。

住み良い町の実現

防災対策として、宍喰地区では、まだ避難困難地域が解消されていない。新たな津波避難タワー建設にむけて、整備場所の選定と概算事業費の算出を行なう。令和7年度に詳細設計と用地買収、令和8年度に工事着手をする予定である。

また、地震で停電になり、復旧時に漏電による

火災を防げるように、全世界を対象にした感震ブレイカ設置補助事業と、高齢世帯を対象にした減災化対策事業を新しく創設する。

目に見える治水対策と

して、徳島県が進めている海南地区の善蔵川河川改修は、現在、尾鼻橋架替工事を行っており、4月より橋台の工事に着手している。

善蔵川河口の排水ポン

プの能力向上について、昨年度より検討業務に着手し、今年度は、排水ポンプ施設の設計を行っている。

浅川地区の伊勢田川河口の水門工事は、今年度7月に右岸側の水門下部工事を契約する予定で進んでいる。

がんの闘病生活を少しでもサポートできるように、医療用ウィックグや乳房補正具の補助を7月から実施する。

带状疱疹ワクチン接種

補助も、7月から海陽町単独で実施する。今まで高額で接種を控えていた方々への後押しになればと思う。

にぎわつまちの実現

令和5年度のふるさと納税額は、1億8250万5千円。寄附件数は6966件で、1億7860万5千円。企業版ふるさと納税は9件で、390万円であった。

観光施設のあり方検討

委員会を発足し、現在の遊遊NASARピエラ道の駅の3施設のあり方について検討していた。

現在の3施設を存続し、民間の指定管理で運用することが望ましい。

そして、将来的には譲渡等の可能性も模索するべきである。との答申をいただいた。

この答申を基に町としての方向性を早急に検討し、今年度中に最善の方向に進めていきたい。

はぐくむまちの実現

学校の協力もあり、令

和5年度の英語検定受験率は100%、そして英検3級の取得率は50%であった。今年度は全ての学年で英検受験料の全額補助をしていきたい。

来年の4月からは幼保の再編を行ない、幼稚園からの英語教育を実施していく予定である。

来る東南海地震に備えて、小中学校生に折りたたみヘルメットを整備する。また、幼・小・中への防災用品の備蓄をより充実させ、給食調理委託業者と災害連携協定を締結し、町民の生活を守るため、学校給食センターを拠点とした協力体制を構築していきたい。



ふるさと納税の返礼品人気セット
左上より順に阿波尾鶏、野菜セット、牡蠣、伊勢エビ

公衆トイレ・公共施設トイレの洋式化は



長江 範裕 議員

〈観光交流課長〉優先順位をつけて、
必要に応じた改修を行っていく

問 トイレはいろいろな人が利用する施設であり、生活の中では必要不可欠なものである。町内の公衆トイレや、災害時に避難所となる公共施設のトイレも、誰もが使いやすいように改修が必要だと思う。公衆トイレがきれいであれば誰もが利用したくなり観光にもつながる。

答 戒谷観光交流課長
町内の公衆トイレは33カ所。管理については、指定管理者・地域の方・シルバー人材センターや事業者・団体等に清掃委

託を行っている。備品や消耗品の補充は、各団体等からの報告により対応。公衆トイレの洋式率は33施設中22施設で67%。公共施設の10施設では和式と併用して整備されており、洋式トイレは完備されている。

改修については、誰でも使いやすい、使用環境の良いトイレ施設の管理に努める。設置後の年数や使用状況等について精査し、優先順位をつけて、必要に応じた改修を行っていく。

問 災害時に、避難所の

トイレはいろいろな方が利用するので、洋式化する方が誰もが使いやすい。環境が悪くなると、安全面や健康面で被害が出ることもあるので早急に改修をしてほしいがどうか。

答 三浦町長
最近ほとんどの人が洋式を使っている。和式を洋式に簡易に変えるような方法も模索して、できるだけ使いやすいうちに検討していく。また、利用者が気持ちよく利用しやすいように清潔感が保てるようにしていく。



竹ヶ島公衆トイレ

本町のDX化の進捗状況は

〈行革政策課長〉DX推進のため、
調査・研究を行っていく

問 住民サービスの向上や事務の効率化・最適化を目的としてDX化を進めている自治体が多いが、本町でのDX化の進捗状況や現状はどうなっているのか。

答 奥原行革政策課長
電子決裁・自動で事務作業を行うソフト・AI議事録のソフトを導入し運用をしている。業務の効率化・職員の負担軽減に役立っている。

会議運営時のペーパーレス化は本年度の運用に向け導入準備をしている。自治体アプリの開発は、令和7年度の本格運用を目指している。

現在、書かない窓口の研究及び、文書管理システム研究のプロジェクトチームを立ち上げ、具体的な導入に向け、検討を開始している。今後も住民サービスの向上並びに職員の負担軽減の両面からDX推進に向け、調査・研究を行っていく。

答 三浦町長
役場全体でDX化が進んでいくように、また住民サービスのしつかりマッチしていくように進めていく。

オーガニックビレッジ宣言で 今後の農業振興は



富田 寛 議員

〈産業振興課長〉

新たな農業振興施策の一つとして取り組んでいく

問 この宣言は、有機農業で生産物を地域で作る宣言である。有機肥料で作物を栽培し、将来は町の特産品として出荷していったら、先々ではブランド品として育っていく。地域環境にも優しく、土の微生物にも良く、人類と共生が図れる。町の農業振興事業になると考えるが、今後の方針、振興計画等について問う。

答 乃一産業振興課長
まず、露地野菜の計画栽培面積5年間で5反増加となっているが、もう少し大きく目標を掲げては。

問 水稲栽培も有機栽培に取り組めるよう、育苗

は、住民主導の団体「海陽町オーガニクス」における数値目標である。

事業者、JAと育苗について協議できないか。

答 乃一産業振興課長
有機栽培の取り組みをしたい農業者への対応ができないか、協議していきたい。

問 生産から消費までの取り組みの方法は。

答 乃一産業振興課長
海陽町オーガニクスでは、生産関連で、国際水準の有機栽培を行う実践場を設置し、有効な栽培方法を模索している。加工関連では、商品の開発として、レシピ開発などに取り組み、消費関連では、学校給食における有機農作物の活用促進などに取り組んでいる。

問 販路拡大ができないか。

答 乃一産業振興課長
現在、元気農場で集配作業が行われている。この事業の中で運搬エリア

を拡大できないか検討していきたい。

問 生産作物の品種別に奨励金等の支給はできないか。

答 乃一産業振興課長
支援制度について、検討していきたい。

問 国の農業施策について、職員が農家の方々に指導ができるようにできないか。

答 乃一産業振興課長
役場職員は、行政手続



元気農場で作業する従業員

きの支援を行い、営農指導は、県の農業支援センターやJAが行っており、今後も役割分担をして農業指導を行っていく。

問 未来の農業のため、予算措置、事業促進を強力に推し進めていくべきでは。

答 三浦町長
今後も頑張る農業者に

国・県の予算を確保し、挑戦しやすい環境をつくっていく。

森林環境譲与税の 用途については

〈産業振興課長〉

今後も用途について 十分検討しながら 活用に努めていく

問 森林環境譲与税は、今後、数年増加が見込まれる。町林道工事や森林組合に配分を上乘せして、間伐、列間伐事業を進め、林業従事者の仕事確保や移住者向けの住宅建築を実施し、人口増加に寄与する取り組みができないか。

答 乃一産業振興課長
取り組みとしては、林業関係補助事業への補助率のかさ上げや、林業従事者の専用住宅の整備などを行っており、今後も用途について十分検討しながら活用に努めていく。



佐川 富美 議員

災害用トイレトレーラーの導入を

〈建設防災課長〉 トイレ問題の取り組みとして、検討していきたい

問 災害派遣トイレネットワークプロジェクト「みんな元気になるトイレ」というのがある。

答 黒木建設防災課長

全国の1741の市区町村が、1台ずつ常備し、自然災害が起きた地域にすぐ駆け付けることができたら、トイレ不足を大きく軽減することができる。現在22の市町村が導入し、200の自治体が導入を考えている。導入時の財源としては、緊急減災・防災事業費で7割、残りの3割分は、ふるさと納税や寄付金（クラウドファンディング）が活用できる。トイレトレーラーは各市町村のそれぞれの地域のイラストが描かれ、災害時のほか、イベント等にも使用されている。本町もこのトイレトレーラーの導入を検討しているのか。

トイレ問題の改善の取り組みだと認識しているが、トイレトレーラーは、高額であり、財源の確保をはじめ、道路の寸断により移動が困難となること、また、維持管理の方法や費用も十分考慮する必要がある。それらの観点を踏まえ、検討していきたい。

答 三浦町長

いろいろクリアしなければならぬ問題はあるが、まずは情報を収集して、前向きに検討したいと思う。

問 ピクニック公園のキッズ公園にあるトイレは

たびたび使用禁止になっている。トイレ部分は営農用水を使用しているの、故障すれば原因を探すのに時間がかかる。手洗い場は上水道を使用しているの、トイレにもこの上水道をつなぐことはできないのか。また、大型遊具を解体し、新たに公園を整備す



ピクニック公園幼児遊具エリア付近トイレ

る時には、快適なトイレを設置してはどうか。

答 戒谷観光交流課長

トイレ施設へ上水道をつなぐことにより、営農用配管への影響があるかどうか十分調査をした上で、検討していきたい。

答 三浦町長

どれぐらい費用がかかるかによって、いろいろな方法を考え、検討していきたい。

ウインタースポーツ体験を

〈地域つながり課長〉 宿泊を伴わないスキー体験など、検討していきたい

問 海陽町は海部川や太平洋に面した海が存在する。そのため気軽にできるマリンスポーツは盛んだが、雪が降らないことからウインタースポーツにはあまり馴染みがない。以前は雪国体験があった。この地域の子どもたちは雪に触れる機会が少ないため、ウインタースポーツ体験のきっかけの場も必要だと思うが。

答 池田地域つながり課長

以前のように、宿泊を伴って実施することは難しいと考えているが、宿泊を伴わないスキー体験など、関係機関とも連携を取りながら検討していきたい。

一般

質

問



原 ひろみ 議員

葉酸の必要性の啓発を

〈子どもあゆみ保健課長〉葉酸の必要性について啓発を行っていききたい

問 年々全国の出生率が低下し、国も少子化対策に取り組んでいる。しかし、回復するにはさまざまな問題点がある。その一つとして、専門家は女性の葉酸不足を最も懸念している。特に妊娠1カ月前から妊娠初期3カ月までに必要で、貧血や先天性異常、奇形児出産を予防できる。また、認知症の予防にも効果がある。食品からの摂取は限度があり、サプリメントでの追加摂取が必要である。産前サポートとして婚姻届や母子手帳申請時に必要とする人に葉酸サプリメントをプレゼントし、葉酸の必要性を訴えるべきだと思うが、どうか。

また、将来、子どもを持つための健康管理を若い世代から教えることが大事。中学校や高校で出

張授業をしてはどうか。

答 大崎子どもあゆみ保健課長

女性への葉酸摂取は非常に重要であり、妊娠届時に、葉酸摂取の必要性を周知し、希望者にはサンプルを配布している。今後は、町内の中学校においても、思春期講演会等で助産師や保健師より葉酸の重要性について啓発を行い、海部高校へも働きかけを行っていききたい。

独居高齢者への支援対策は

〈長寿福祉人権課長〉安心して暮らし続けられるよう努めていく

め、経済的余裕のない者への支援策は。終活あんしんセンターの開設や支援ガイドラインの作成はできないのか。エンディングノートに全独居高齢者に配布しているのか。また、身寄りのない者の情報を管理共有できているのか。救急キットの中身の再点検と再度、情報発信をし、見守り

問 全国で65歳以上の単身世帯は2020年738万世帯。今後、単身高齢者の増加が深刻化する。人生のあらゆる段階で誰にでも生じ得る孤立・孤独対策が必要である。地域協議会の設置はできているのか。断らない相談窓口はあるのか。

独居高齢者死亡数は6800人。65歳以上が8割を超す。海陽町の独居高齢者数及び、自宅独居数の推移は。身寄りのない高齢者が安心の老後を過ごすため、経済的余裕のない者への支援策は。終活あんしんセンターの開設や支援ガイドラインの作成はできないのか。エンディングノートに全独居高齢者に配布しているのか。また、身寄りのない者の情報を管理共有できているのか。救急キットの中身の再点検と再度、情報発信をし、見守り

ネットワークの充実と相談員の確保をすべきでは。

答 北村長寿福祉人権課長

地域協議会は設置できていない。相談窓口については、地域包括支援センターが窓口となっている。独居高齢者の人数は、令和5年度では、976人である。身寄りのない高齢者の支援については、過去には親しい友人にお願いした例もあった。終活あんしんセンターの開設などについては、今後、死後の不安解消に向けた仕組みづくりを検討していききたい。



エンディングノート

エンディングノートは、希望する方に配布している。その活用については、個々の考えに委ねている。また町がその情報を収集し、共有することは、プライバシーの観点等からしていない。救急情報キットについては、再度周知を図っていく。

見守りネットワークについては、現在、町内107の事業所と協定を締結している。またSNSを活用するなど、連携を強化している。今後も、民生委員や見守り事業者等と連携をし、安心して暮らし続けられるよう努めていく。

大阪万博にどう取り組むのか



叶岡 徹 議員

〈町長〉 県との連携や町独自でもPRに取り組んでいく

問 来年開催の大阪万博に海陽町としてどう取り組むのか。

答 三浦町長

徳島県と連携し、インバウンドの集客ができるよう努め、併行して町独自でも海外向けに情報発信をしていけるよう戦略的なPRに取り組んでいく。タイミングが遅れないようにどんどん仕掛けていきたい。

問 多くのインバウンド客が来日している。本町の集客策の一つとして、イスラム教徒の人たちのハラールフードに取り組んではどうか。

答 乃一産業振興課長

各飲食店に対応の方法を事前に周知できたらと考えている。

問 清流海部川に川の駅を設置し、川で泳げる場所づくりをしてはどうか。大砂には、釣りイカダがある。インバウンド客を斡旋している方々と組んで運用してはどうか。

答 戎谷観光交流課長
清流海部川を生かした

川遊びが楽しめる場所づくりなど、観光資源の効果的な活用について、ご意見を賜りながら精査を重ねていきたい。

また今年度から、徳島県が釣りを観光コンテンツとして積極的に推進しているので、本町も連携して、観光振興の施策と

して推進していきたい。
問 野菜など、ふるさと納税の返礼品をより宣伝してはどうか。

気であり、リピーターも多い傾向である。今後も引き続き、野菜も含めた本町の特色ある返礼品を充実させていきたい。

答 奥原行革政策課長
現在、返礼品の中で、阿波尾鶏に次いで野菜の詰め合わせのセットが人



浅川大砂にある釣りイカダ



清流海部川（吉野橋上流）

般

質

問

うえ た きぬ こ
上田 絹子さん
 大井字家ノ元 満98歳
 (大正15.3.7生)



自宅玄関にて
 (令和6年6月25日)

・元気の秘訣は？

よく食べ、よく寝て、よく笑う。

晴れの日には、シルバーカーを押して、家の近所を散歩する。

・日常生活は？

朝早く起きて、外の景色を眺める。

新聞や雑誌、テレビをよく見る。

・人生の思い出は？

姉弟と旅行に行ったこと。

夫婦で農業をしてきたこと。



委員長 小山 慎 副委員長 木内 正和
 戸田 真理子 原 ひろみ
 富田 寛 長江 範裕

(小山)

6月定例会において、議会広報編集特別委員会の顔ぶれも新しくなりました。議会だよりも、皆さんにとって身近な広報誌となるよう、常に読みやすく、分かりやすいを合言葉に、委員一同、この2年間取り組んでまいります。皆さまからのご意見・ご要望など、お寄せいただければ幸いです。

世界各地での異常気象。日本も例外ではなく、地球温暖化の影響で、線状降水帯がどこで発生してもおかしくないのが現状です。その備えとして、治水等のハード面に加え、私たち自身の防災意識等の向上も重要となります。

編集後記